



# 四大としての 選択肢

職業能力開発大学校へ  
+ 2年

秋田職能短大で  
2年

東北職業能力開発大学校附属  
秋田職業能力開発短期大学校  
(秋田県大館市)

北海道職業能力開発大学校  
(北海道小樽市)

東北職業能力  
開発大学校  
(宮城県栗原市)

北陸職業能力開発大学校  
(富山県魚津市)

中国職業能力開発大学校  
(岡山県倉敷市)

関東職業能力  
開発大学校  
(栃木県小山市)

九州職業能力開発大学校  
(福岡県北九州市)

東海職業能力開発大学校  
(岐阜県揖斐郡大野町)

四国職業能力開発大学校  
(香川県丸亀市)

近畿職業能力開発大学校  
(大阪府岸和田市)

沖縄職業能力開発大学校  
(沖縄県沖縄市)



全国に広がる  
職業能力開発大学校 10校

# 応用課程

新製品の開発、生産工程の構築等に対応できる将来の生産技術・生産管理部門のリーダーを育成します。



## 就職

就職サポート体制にも力を入れており、先輩たちは、製造業、建設業を中心に、各企業でリーダーとしてそれぞれの能力を発揮し、活躍しています。



**就職率ほぼ100%！各界からの高い評価！**

応用課程修了後の就職

工業系大学卒業と同じ待遇で採用

SUCCESS

さらに極めるなら  
研究学域への道も有り

- 職業能力開発研究学域へ  
一般大学における修士課程に相当します
- 一部工業系の大学院へ  
進学先は限られますが、一部工業系の大学院への進学も可能です。

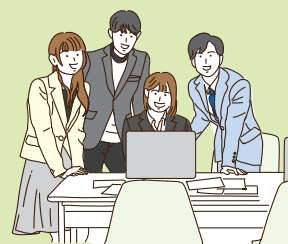


## 4年次

ワーキンググループ方式により、生産現場に密着した製品の企画開発から製作までの創造的・実践的なものづくり能力を習得します。

### 開発課題

応用課程では、学科の枠を超えてチームをつくり、共通する課題に挑戦する「開発課題」というプロジェクトがあります。それぞれに培ってきた専門分野を活かし、役割を明確にしながらゴールを目指します。詳細は3、4ページへ！

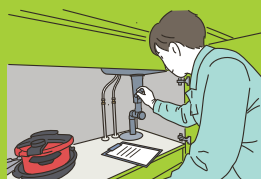


CREATE



## 3年次

専門分野の技能・技術を深めるとともに、関連する技能・技術を習得し、それらを活用する能力を習得します。



STEP UP

東北職業能力開発大学校 応用課程（2年制）進学

- ・生産機械システム技術科… 25名
- ・生産電子情報システム技術科… 30名
- ・生産電気システム技術科… 20名
- ・建築施工システム技術科… 25名

START!

秋田職業能力開発短期大学校 専門課程（2年制）修了

- ・生産機械技術科… 20名
- ・電子情報技術科… 20名
- ・住居環境科… 20名

## 生産機械 システム技術科

### 機械系

素材から完成品に至るまでの生産技術の基礎を柱に、基礎的な加工技術からCAD/CAMの実習、機械技術まで専門的に幅広く学ぶことができます。

鈴木大聖さん



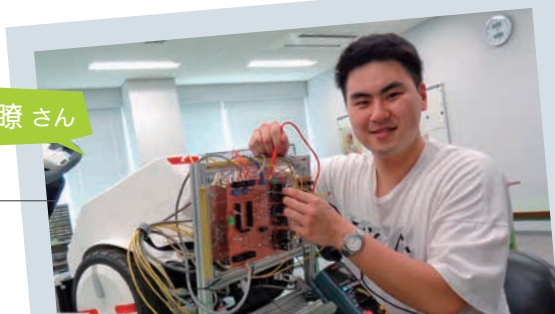
- ・(独) 国立高等専門学校機構 秋田工業高等専門学校 卒業
- ・秋田職能短大 専門課程生産技術科 修了
- ・九州職業能力開発大学校 応用課程生産機械システム技術科 進学(R4)

## 生産電気 システム技術科

### 電気系

電気技術、エネルギー技術及び制御技術を基礎に、自然エネルギー(風力・太陽光)発電の電力制御、電動化技術、工場の自動化・省エネ化技術を学びます。

伊藤 瞭さん



- ・秋田県立由利高等学校 卒業
- ・秋田職能短大 専門課程電子情報技術科 修了
- ・東北職業能力開発大学校 応用課程生産電気システム技術科 進学(R3)

## 生産電子情報 システム技術科

### 電子情報系

ネットワーク社会に必要なコンピュータのハード(回路)、ソフト(プログラム)、情報ネットワーク技術、組込みマイコン技術の原理や設計方法など幅広い技術を学びます。

進藤 晏さん



- ・秋田県立秋田工業高等学校 卒業
- ・秋田職能短大 専門課程電子情報技術科 修了
- ・東北職業能力開発大学校 応用課程生産電子情報システム技術科 進学(R3)

## 建築施工 システム技術科

### 建築系

建築計画や建築構造、建築施工について、基礎から応用までしっかり学びます。現場さながらの環境で行う『リアルな実習』が魅力です。

田中 紗弥佳さん



- ・秋田県立大館桂桜高等学校 卒業
- ・秋田職能短大 専門課程住居環境科 修了
- ・東北職業能力開発大学校 応用課程建築施工システム技術科 進学(R4)



# 開発課題



開発課題とは新製品の開発を模擬する課題実習です。

与えられた目標・課題に対し学生がチームを組み、自ら企画・設計・加工組立・評価を行い、製品開発の流れを習得します。

プロジェクト方式の製品開発の流れを参考にしており、一般大学にはない能開大ならではの独自の教育システムです。

生産電子情報  
システム  
技術科

生産電気  
システム  
技術科

建築施工  
システム  
技術科

生産機械  
システム  
技術科

学科の枠を越えて挑む



## TEAM PROJECT

応用課程では、学科の枠を超えてチームをつくり、共通する課題の解決に挑戦する「開発課題」というプロジェクトがあります。それぞれに培ってきた専門分野を活かし、役割を明確にしながらゴールを目指します。生産現場を意識しながら、相互に協力・研鑽することで実社会での実践力を高めることができます。





## 開発課題のテーマ事例

### くりでん鉄道模型の製作と子供向け展示ガイドアプリの開発

本テーマでは、鉄道博物館くりでんミュージアム（栗原市）の展示物をわかりやすく紹介する子供用アプリケーションソフトウェアの開発を行いました。また、ミュージアムに来場した子供たちが「見て・触れて・楽しむ」をコンセプトに、5インチゲージ鉄道模型「栗原電鉄・電動客車M153」の製作と、鉄道模型「くりはら田園鉄道・KD95形気動車」（2019年製）の走行性能と遠隔操作システムの安全機能の改良に取り組みました。



### 空き家を利用した多世代共生型コミュニティ住宅の開発

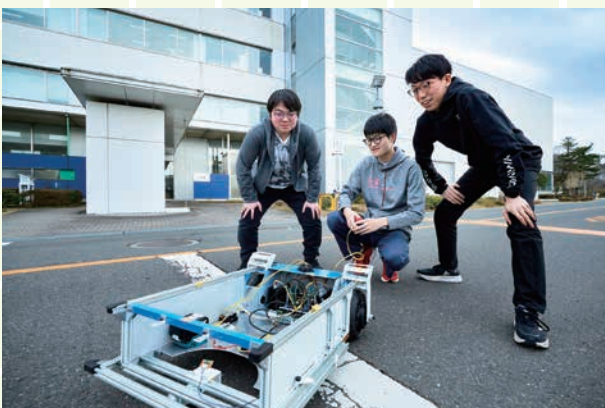
～空き家とその敷地を含めた活用方法の提案～

総務省統計局の平成30年住宅・土地統計調査によれば、総住宅数6,242万戸のうち空き家率は13.6%と過去最高となり、今後もさらなる増加が見込まれ、空き家問題への対応は喫緊の課題となっています。本研究では、空き家条例制定への取り組み等について確認した上で、空き家が地域にもたらす問題と対策の有効性について調査するとともに、空き家の発生抑制や活用の可能性についても検討していきます。これにあたり栗原市にあるNPO法人が所有する空き家を活用し、その敷地を含めた空き家の活用方法を提案することを目的としています。



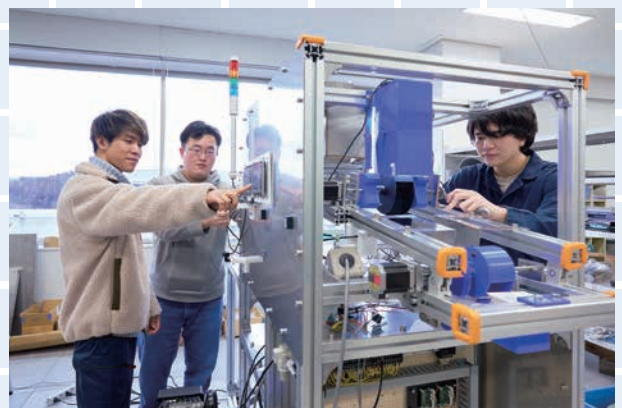
### 自動走行プラットフォーム Kohga の開発

車両を自動的・自律的に制御する技術はさまざまな分野に応用されています。本グループは、衛星航法技術を利用した自動走行制御システムに焦点を当て、屋外での利用を想定した自動走行車両とそれを制御・管理するためのクラウドシステムの開発を行いました。車両とシステムのいずれも拡張性を有しており、さまざまな応用用途に対応できます。製作した車両は、学校内における遠隔で指定した場所へ自動で移動できるようにしました。



### 食品工場の工程改善 ～自動煮玉子投入装置の開発～

地元食品加工企業との共同研究テーマでした。煮玉子と煮豚が入った惣菜の生産を行っている工程の人員削減に取り組む内容です。工場では煮玉子と煮豚の投入をそれぞれ専任の計2名で作業をしており、今回は煮玉子の投入を自動化することで人員削減を図りました。また煮玉子移載装置を追加することで前段の準備工程も取り込む工程削減になりました。



# OPIC

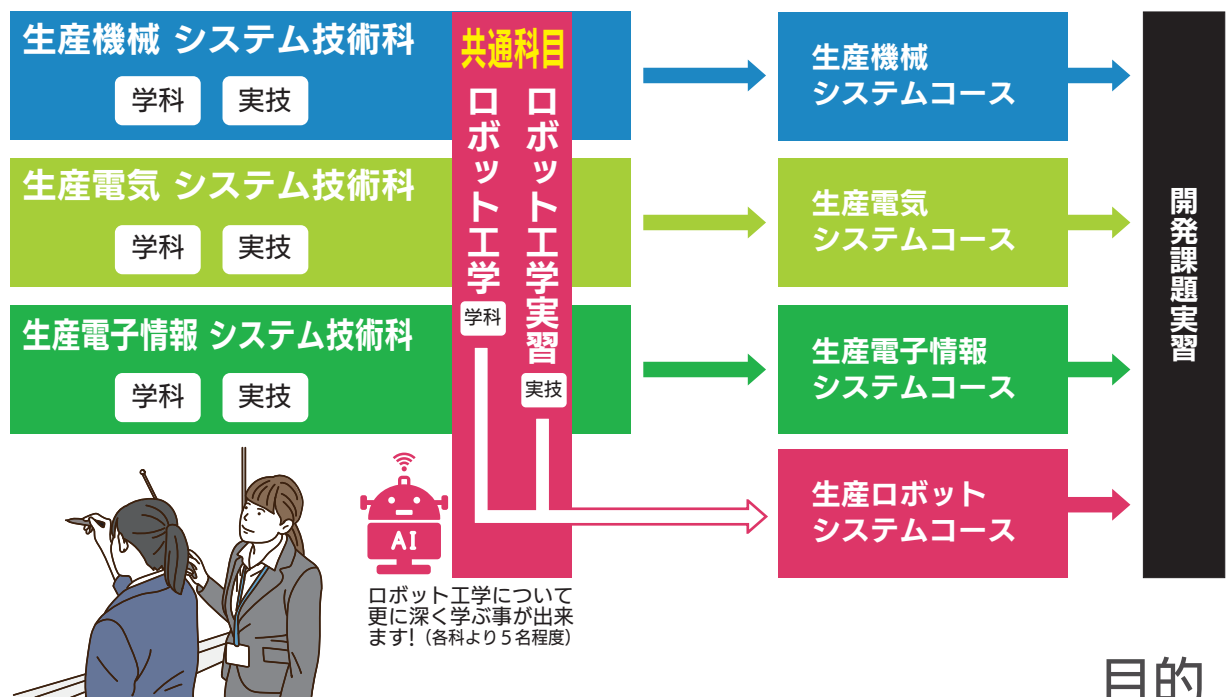
## 生産ロボットシステムコース



政府が打ち出したロボット新戦略に対応して、令和3年度から応用課程各科に生産ロボットシステムコース（以下ロボットコース）が設置されています。

応用課程のカリキュラムの一部は改訂され、従来通りの専門科目に加えて、産業用ロボットに関連する科目を学べるようになりました。共通科目であるロボット関連科目を受講した後、ロボットに関する興味が深まれば、各科5名程度を上限としてロボットコースを選択することで、産業用ロボットを活用した自動化システムを構築する実習を行うことができます。

### カリキュラムイメージ



### 目的

生産ロボットシステムコースでは、①産業用ロボットを用いたシステム構築、自動化システムへの適用技術、②保守・メンテナンス技術、③組み込みプログラム、IoT技術に対応したネットワーク技術等を強みとし、システムや製品の企画・開発から生産工程の改良・改善・運用・管理等に対応できる高度なスキルを有するエンジニアやSier（システムインテグレータ：ロボット技術を組み合わせる自動化システムを構築する技術者）の育成を目指します。





当校を修了後、応用課程に進学した先輩の活躍を紹介します!

# 修了生の活躍

## ICTで東北の治安維持に意欲

今回はものづくり女子として、2021年3月に秋田職業能力開発短期大学校(以下、秋田職能短大)専門課程電子情報技術科を卒業し、東北職業能力開発大学校(以下、東北能開大)応用課程生

産電子情報システム技術科に進学した岡本杏さん(大館市出身)を紹介します。岡本さんは、東北管区警察(国家公務員試験合格)への内定が決まっております。2023年4月からは技術系職員として、警察活動の基幹となる独自のシステムの設計や開発のほか、サイバー犯罪捜査や電磁的記録の解析など各県警察の活動をICTで支える業務に携わる予定です。国家公務員試験受験では試験勉強や面接対策など最初から最後まで全力で頑張ったそうです。公務員は6月から1次試験が始まるためクラスメイトが

チームでの活動が中心となるため、自主的に行動することが重要になると強調して、清水先生(生産電子情報システム技術科教授)からは「わからないところは、すぐに聞いてください」とアドバイスをいただきました。岡本さんは、現在卒業研究にあたる開発課題実習に取り組む岡本さん

望んだ動きをしないことや初めて触れるプログラミング言語があり、それらをどうすれば解決できるか、毎日新しい経験ができていると感じています。秋田職能短大専門課程で特に印象に残っていることについて話してもらいました。「専門課程の卒業研究にあたる総合制作実習では『画像認識技術を用いた自動分別ゴミ箱の開発』を行いました。その際、研究成果の発表の場である東北ポリテクニックスビジョンにおいて金賞を受賞することができたことが印象に残っています。もともとAIに興味があり取り組んだ課題でしたが、現在多くの分野で利用されているAIによる画像認識技術を学ぶことができたのは良い経験になりました。またそこで学んだPython(パイソン)などのプログラミング技術を現在の開発課題実習に生かしていると感じています。」

### 北鹿の学び舎から

2022-2023

### 輝くものづくり女子 集合

秋田職能短大 鷹巣技術専門学校 ⑦

岡本

杏さん

秋田職能短大

2021年3月卒



開発課題実習に取り組む岡本さん

東北職業能力開発大学校 応用課程 生産システム技術系 生産電子情報システム技術科

# 入校GUIDE

## 東北職業能力開発大学校

### 入校試験概要

**推薦入試** 願書受付:4月中旬～5月上旬 試験日:5月中旬

**出願資格:** 専門課程の高度職業訓練を翌3月に修了見込みの方で、校長が責任を持って推薦できる方で且つ応募科と同系の学科に在籍する方。

**対象校:** 秋田職業能力開発短期大学校、青森職業能力開発短期大学校、岩手県・山形県・福島県の各職業能力開発短期大学校

**受験料:** 18,000円 **試験会場:** 東北職業能力開発大学校 **選考方法:** 書類審査、面接

**合格内定通知:**6月上旬

**一般入試** 願書受付:6月上旬～下旬 試験日:7月上旬

**出願資格:** 次の(1)(2)いずれかの条件を満たす方。

(1)専門課程の高度職業訓練を修了した方(応募科と同系に限る。3月修了含む)

(2)以下のいずれかに該当する方

・実務経験により応用課程の教育訓練を受けるにふさわしい技能・知識を有する方

・大学、短期大学校、専修学校、高等専門学校等において応募科と同系専門課程の学科を卒業又は卒業見込みの方

**受験料:** 18,000円 **試験会場:** 東北職業能力開発大学校及び各ブロック大学校

**選考方法:** 筆記試験、面接 **合格内定通知:**7月下旬

### 学費

進学について考える時、学費等は気になると思います。  
入校時と在校中にどれくらい必要なのか、金額の目安をお知らせいたします。

#### ●学費等

| 区分  | 3年次(応用課程) | 4年次(応用課程) |
|-----|-----------|-----------|
| 受験料 | 18,000円   | —         |
| 入校料 | 112,800円  | —         |
| 授業料 | 390,000円  | 390,000円  |
| 合計  | 520,800円  | 390,000円  |

※このほかにテキスト代、実習用具代、実習服代、安全用具代などがかかります。



### お問い合わせ

#### 秋田職業能力開発短期大学校 学務援助課

〒017-0805 秋田県大館市字扇田道下6-1 TEL.0186-42-5600(代表5700)

FAX.0186-42-5719

○ホームページで最新情報をご覧ください。 <https://www3.jeed.go.jp/akita/college/>

秋田職能短大 検索 クリック



### アクセス

#### ●東北自動車道

十和田I.C.～国道103号線…約20km

大館北I.C.～国道7号線…約5km

#### ●JR大館駅下車

・市内バス路線

大館駅前から大館市役所前(約15分)

下車し、1.2km(徒歩約15分)

●JR東大館駅から2.1km(徒歩約25分)

